

法学部進学内定者の皆さんへ
実務法曹に関心のある皆さんへ

法律家への招待 2021

主催：東京大学法学部、東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻（法科大学院）

将来の法曹実務・法学研究を牽引すべき優れた法律家を養成することは、東京大学法学部の重要な課題の1つです。もっとも、教養学部前期課程で学んでいる皆さんの中には、法律家に関心を持ちつつも、その仕事の具体的内容について十分な情報がなく、進路選択に躊躇している方も多いと思います。

とりわけ、現在の2年生の皆さんは、大学入学時からコロナ禍の影響を受けて、学生同士の交流を長らく制限されてきましたので、法律家に関心を持つ学生同士で気軽に情報交換をする機会もほとんどなかったのではないのでしょうか。

そこで、将来の進路選択の一助としてもらうため、職業としての法律家についてお話するとともに、法律家に関心を持つ法学部内定者同士の人的交流を深める機会を設けることにいたします。

「第1部 実務法曹の仕事」では、東京大学法科大学院で教鞭をとって下さっている専任実務家教員の先生方に、裁判官、検察官、弁護士のお仕事についてお話しいただきます。

「第2部 グループ懇談会」では、学生の皆さんを3つの小グループに分けて、専任実務家教員の先生方と自由に懇談してもらうとともに、学生同士でも交流を深める場とすることを予定しています。

なお、今回の企画は、本郷キャンパスにおいて法学部内定者の皆さんを歓迎するとともに、教員と学生の間、および、法律家に関心を持つ学生同士の間で人的交流を深める場を設けるものですので、オンライン形式ではなく、対面形式で実施いたします。

開催の概要は、次のとおりです。本郷の法学部をご覧ください。よい機会ともなると思います。師走のひととき、是非ご参加ください。

開催日時： 2021年12月4日（土） 13:30～16:20

開催場所： 東京大学 本郷キャンパス 法文1号館 25番教室

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_01_j.html

登壇者： 大澤裕教授（法学部長）、作田寛之客員教授（東京地方裁判所判事）、唐木智規教授（東京高等検察庁検事）、原悦子准教授（アンダーソン・毛利・友常法律事務所・弁護士）

対象者： 2022年度法学部進学内定者、法律家に関心のある1・2年生の皆さん

ただし、参加希望者が多数に上った場合には、2022年度法学部進学内定者を優先します。

定員： 感染防止対策のため、150名を上限とします。

参加方法： 下記のGoogle Formにおいて、事前登録をして下さい。

<https://forms.gle/K8pfKARuC6JA5rH4A>

【問い合わせ先： 法学部学部チーム：gakubu.j[at]gs.mail.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に変更)】

当日の予定

13:30 開会にあたって 大澤裕教授（法学部長・法学政治学研究科長）

第1部 実務法曹の仕事 場所：法文1号館 25番教室

13:35～14:35 講演

裁判官の仕事 作田寛之客員教授（東京地方裁判所判事）

検察官の仕事 唐木智規教授（東京高等検察庁検事）

弁護士の仕事 原悦子准教授（アンダーソン・毛利・友常法律事務所・弁護士）

14:35～14:50 休憩・教室移動

第2部 グループ懇談会 場所：法文1号館 25番教室、21番教室、22番教室

14:50～16:20 3つの小グループに分かれて、作田客員教授、唐木教授、原准教授と懇談
学生の皆さんには3つの教室のいずれかに移動して頂きますが、作田客員教授、唐木教授、
原准教授には30分ごとにローテーションで3つの教室を巡回して頂きますので、いずれの教
室であっても、全ての先生と懇談することができます。